

海外留学ハンドブック

Let's go, then you see how far you can go.
どこまで行けるかを知るために、さあ行きましょう!
Ha Ngoc Dung Duong

Now is the time for action! Go abroad, and expand your possibilities.
今こそ行動に移すべき!海外で、あなたの可能性広げてください。
Kaho Arimoto

Everyone needs a starting point, going abroad can be one of it.
誰もがきっかけを必要としている、留学はそのうちの1つになりえる。
Kyoko Endo

Let's take a step toward your dream.
自分の夢に向かって一歩を踏み出そう!
Rika Shigematsu



2018 STUDY ABROAD PROGRAMS



みんなの留学体験 QRコードから体験談を 見てみよう!

4年制海外プログラム セメスタ留学・通年留学

高雄 咲さん 国際・英語学部3年生時
留学先: Yuan-Ze University (台湾)

私は2017年秋学期、台湾で一学期間、交換留学生として過ごしました。志望動機は、マネジメントの基礎を学ぶため、英語力向上、自分の好きな温暖な気候で、勉強に集中するためでしたが、実際台湾に到着し、YZUが想像以上にインターナショナルな大学であると気づいたため、様々な教育のバックグラウンドを持つ人々に出会い、衝撃を受け、学

業に専念するだけではなく、人間性や、文化、社会などを学ぶことに専念すべきだと考え、国際交流に勤めました。また、台湾人の友人とは、日本と台湾の共通点が多かったため、仲良くなれたのだと思います。言語や、文化、見た目もアジアで、似ているところが多くあり、旧友のような感覚に陥ることがありました。このような友人に、海外で出会えたことをすごく嬉しく思うとともに、日本と文化の近い台湾留学だからこそ、実現できたことだと、確信しています。



4年制海外プログラム 特別派遣セメスタ留学

倉元 菜緒さん 国際・英語学部3年生時
留学先: Northwestern College (アメリカ)

私は、アメリカの Northwestern College に一学期間、特別派遣セメスタ留学をしました。Northwestern Collegeに留学しようと思ったきっかけは、英語が第一言語で話されている所で生きた英語を学び、自分の英語力の上達につなげたかったからです。寮生活ではルームシェアをしました。私の

ルームメイトは、アメリカのシカゴ出身の同い年の女の子で、どんな時でも私を支えてくれました。留学に行く前は、英語は読めても、あまり話すことができず、はじめは理解してもらえないことが多かったのですが、だんだんとネイティブの発音にも慣れてきて、英語力を上達させることができました。自分の英語力は、まだまだのびると信じて、これからも勉強していきます。



4年制海外プログラム ブリッジ・セメスタ留学 (2018年入学者をもって廃止)

和田まりやさん 国際・英語学部2年生時
留学先: Deakin University (オーストラリア)

ブリッジセメスタの魅力の一つは「長い間留学できること」でしたが、大学付属の語学学校での生活は想像にも及ばなかった意義深いものでした。大学に入る前に英語での生活に順応できたのももちろん、世界中から英語を勉強しに集まった人々と友だちになり、自分が無意識に持っていた偏見が消えていくのを感じました。共に笑ったり議論したり遊びに行ったり、名前

しか聞いたことのない国の人と「人」として出会ったことは、世界に対する見方をがらりと変えたに違いありません。授業では、女学院での勉強がよく活かされると感じましたし、大学院に進む研究基礎群のクラスで真剣に勉強できたのもセメスタに向けてよい準備になりました。大学の授業についていくのは大変だと思いますが、語学学校で学んだ積極性と自立することを忘れず、地元の友だちをつくる、留学生であることを言い訳にしないで勉強する、旅行に行くなど、ここでしかできないことをたくさん経験してさらに成長できた方と思っています。



4年制海外プログラム STLAP (海外短期留学)

重松 里佳さん 国際・英語学部1年生時
留学先: オーストラリア

志望動機ですが、私が初めて留学した高校2年生の夏休み、オーストラリアに2週間ホームステイしましたが、もっと英語を話せるようになりたいという悔しさとモヤモヤした気持ちをもりこんで、そして半年大阪女学院で、学んだことを踏まえて自分の視野をさらに広げる為にもSTLAPに参加しました。1ヶ月のホームステイを通してホストファミリーとの会話、ホームステイ先に遊びにくるゲストとたくさん話し自信を持つことの大切さ、そしてただのゲストではなく家族の一員として協力することによりホストファミリーを第2の家族のように感じる事ができました。Deakin Universityの語学学校では積極性や自分の意見を持つことの大切さを授業を通して学びました。オーストラリアでの生活を通して英語を学ぶことへの自信にもつながりますし、楽しさも知ることができました。私にとって特別な夏休みになり、さらにモチベーションアップに繋がりました。

ミリーとの会話、ホームステイ先に遊びにくるゲストとたくさん話し自信を持つことの大切さ、そしてただのゲストではなく家族の一員として協力することによりホストファミリーを第2の家族のように感じる事ができました。Deakin Universityの語学学校では積極性や自分の意見を持つことの大切さを授業を通して学びました。オーストラリアでの生活を通して英語を学ぶことへの自信にもつながりますし、楽しさも知ることができました。私にとって特別な夏休みになり、さらにモチベーションアップに繋がりました。



4年制海外プログラム 国内外 インターンシップ

有本 果歩さん 国際・英語学部3年生時
研修先: アメリカ

私はこの夏に約一か月間アメリカのアイオワ州にある Northwestern College でインターンシップをしました。主な仕事は、午前中は、スポーツ関係のオフィスワークとジムの受付で、オフィスでは、パソコンクラブに所属している学生の事務登録や、手紙の仕分け、イベントの企画をしました。ジムの受付の仕事で、たくさんの学生とコミュニケー

ションが取れました。午後になると、International officeで留学生の事務登録や、フェイスブックの管理、イベントの手伝いをしました。週末には、大学が主催しているイベントがたくさんあるのでほぼ全てのイベントに参加し、たくさんの友達と交流することができました。このインターンシップは自分自身と向き合う機会にもなり、本当に貴重な経験となりました。海外で働くことに興味がある方や、英語力を向上したいと思っている気持ちがあれば、是非参加してみてください。きっと、想像以上の経験ができると思います!



4年制海外プログラム フィールドスタディ

遠藤 響子さん 国際・英語学部2年生時
留学先: ミャンマー

私はフィールドスタディ、ミャンマーに参加しました。ミャンマーでは村の問題、スラムの問題、孤児院の問題、子供達の衛生面の問題、洪水の問題など沢山の山学ができました。今回私が一番印象に残った事は、スラムとスラムの子供たちです。スラムとはミャンマーの中でも貧困の差がある場所で、ゴミを地面に捨てる傾向があったりし、衛

生環境が悪く、一家族だいたい5-7人が3畳~5畳のひと部屋に住んでいます。この場所に住んでいる子供達に実際に会い感じたことは、子供達は人との出会いに対してしっかり感謝し、自分の事をちゃんと考え、自分がしたい事よりもしないといけないことを優先していました。また、途上国=貧しい=可哀そうではありません。私たちよりも家族を大事にし、貧しの中にある小さな幸せを彼らは持っていました。私はもっとこの人たちに幸せを届けたいと思いました。



教職課程プログラム

松下 結香さん WGL専攻2年生時
研修先: 韓国

このプログラムは、Paju English Villageでの合宿を通して英語力を向上させること、韓国の文化に触れ、日本との違いや共通点を体感し、韓国の英語教育について学びます。Paju English Village では楽しみながら日常的な英語に触れるプログラムが多く、韓国人のクラスメイトといろいろな話をしたり、放課後も楽しむことができま

教職フィールドワーク1

した。その後ソウルへ移動し、昌徳宮や景徳宮、韓国民俗村を見学し、培花女子高校と美林女子情報科学高校を訪問しました。ここで、韓国と日本の英語教育の差は、初等教育段階での英語教育ではないかと感じました。他国の英語教育の現場を見せていただくという経験は本当に貴重なことで、教師として、「中学高校6年間英語の授業を受けていても話すことができない」というかつてから言われている日本の英語教育における問題を解決しなければならないと強く思われました。



トライリンガルコース Seoul Short Program

三角 真子さん 英語科1年生時
研修先: 韓国

トライリンガルコースを選択している約20人で韓国の梨花女子大学付属の言語教育院へ留学しました。私達の授業は午後の部で、授業を全て韓国語で受けましたが、世界中から幅広い年齢の方々が集まっており、外国の方と韓国語でコミュニケーションを取るといふ貴重な経験をする事ができました。他にも日韓合同授業や文化授業があり、

ここでは1人ずつ韓国人のオンニがあり、テーマを決めて日本と韓国の違いなどを話し合い、最後に韓国語でプレゼンを行いました。私達には留学中、韓国語の学習をサポートしてくれるトウミというオンニが付いてくれました。一緒に宿題をしてくれたり美味しいご飯屋さん連れられて行ってくれたり、分からないことがあれば助けてくれるとても頼もしい存在でした。3週間という短い期間でしたが、日常生活の中で韓国語を話す機会がたくさんあり留学前に比べると確実に実力が伸びたように感じます。



2年制海外プログラム エリア・スタディーズ(国内外) タイ

中村 優香さん 英語科1年生時
研修先: タイ

私がこのプログラムに参加した志望動機は、チェンマイという都市から車で約5時間かかる村など、このプログラムを通さないと行けない場所であったから、自分の目でその国の生活を直接見たかったから、fair trade の商品や street children について学びたかったからです。タイでは村のお母さん達が布や糸を染めたり、編んでいき、カバ

ン、ポーチ、ランチョンマットを作ります。ひとつひとつ手作りなので、糸の食い違いなどが見られることもありますが、とても可愛くて、全部欲しくなりました。また、street children と呼ばれている親のいない、又は親に捨てられた子供たちに会いに行きましたが、みんなはとても明るくて、一緒にブロックで遊んだりたくさん交流することが出来ました。今後この子供たちみんなも、学びや就職など平等なチャンスが与えられるようになればいいなと思いました。



2年制海外プログラム エリア・スタディーズ(国内外) ハワイ

川端 彩希さん 英語科1年生時
小林 芽生さん 英語科1年生時
研修先: アメリカ(ハワイ)

私たちはこのプログラムを通して毎日たくさんの事を学びました。その中でも最も学びが大きかったアクティビティ1つ目はハワイの文化とハワイ語についてです。また、ハワイと日本の関係についても教えていただきました。授業の間にフラダンスも教わりました。ただ踊って

いるだけだと思っていたけれど振り付け1つひとつに意味がありとても興味深かったです。2つ目はハワイの自然についてです。私たちはキラウエア火山国立公園に行きました。自分の足で溶岩の上を歩いたり洞窟の中の気温を体感することで体全身でハワイの自然を感じることができました。このプログラムに参加して新しいことに触れ合い、たくさんの刺激を受けました。自分を成長させるいい機会になったと私たちは思います。



2年制海外プログラム 異文化間リサーチ演習

末永 和佳さん 英語科1年生時
研修先: オーストラリア

このプログラムはオーストラリアにあるジーロングというところに3週間留学し、ホームステイをしながらディーキン大学付属の語学学校に通うというものです。さらに、授業の一環として博物館見学などの様々なアクティビティを通してオーストラリアについての学びを深めることができます。課外授業ではグレートオーシャンロードや

山登り、博物館、動物園などに行きました。特にオーストラリアの大自然を肌で感じる機会が多かったので課外授業は私にとってすごくいい経験になりました。またホストファミリーと毎晩おしゃべりして映画を見て本当の家族のように過ごすことが出来ました。私は、何事にもチャレンジし、新しい知識を得て、新しい出会いをしたいという思いがあり私はこのプログラムに参加しました。みなさんも今しかできないことの1つとしてこのプログラムに参加してみてください。



2年制海外プログラム English Cultural Exchange (大阪)

DUONG HA NGOC DUNGさん 英語科2年生時
研修先: 大阪

私はEnglish Cultural Exchange というプログラムに参加しました。2月5日から9日までの4泊5日、大阪にあるホテルに宿泊し、台湾のChang Jung Christian Universityの学生たちと合宿をしました。このプログラムに参加して得たことはたくさんあります。英語に関する自分の弱点、発音ミスを見つけられたこと、さらに台湾の

学生は、ほとんど英語学部には所属していませんが、自信を持って英語で話すことが出来るので、自信をもつことは大事だと教えてもらいました。5日間で全員と仲良くでき、友達にもなれました。前から知っていた友達はもちろん、OJCの一年生、台湾人の友達も出れてすごくうれしいです。とても有意義だったこのECEプログラムがきっかけとなり、この夏休み私たちは台湾へ行く事にします。いっぱい新しいことを体験してきたいと思います。



2・4年制海外プログラム 海外 Cabin Attendant 実習

清水 めいさん 国際・英語学部2年生時
研修先: 韓国

韓国にある韓端大学の航空学科でCAとして大切なこと4つを二日間ずつ学びました。授業をしてくださる先生方は全員女性で、有名な航空会社で実際にCAをされていた方々でした。イメージメイクの授業では、パーソナルカラーを使ったメイク法とヘアセット法、ウォーキングについて学びました。

ロールプレイングの授業では笑顔の作り方、お辞儀の仕方、機内や空港内でのイレギュラー対応、実際に機内で使われていたカードやギャレーを使い、食事とドリンクの提供法を学びました。授業の一環でテアンキャンパスにある飛行場に行き、飛行機からの緊急脱出法、マリンスポーツをしました。将来、CAになりたい方はもちろん、グランドスタッフ、ホスピタリティ系の職に着きたい方はぜひ参加してください。素敵な経験がたくさんできます。



C O N T E N T S

- 見てみよう!みんなの留学体験.....2
- 「留学」のすすめ.....5
- 留学MAP.....6
- 4年制海外プログラム.....7
 - セメスタ留学・通年留学
 - 特別派遣セメスタ留学
 - ブリッジ・セメスタ留学
 - STLAP(海外短期留学)
 - 国内外インターンシップ
 - フィールドスタディ
- 教職課程プログラム.....9
 - 教職フィールドワーク1
- 2年制・4年制共通海外プログラム.....9
 - 海外Cabin Attendant (CA) 実習
- 2年制海外プログラム.....9
 - English Cultural Exchange
 - エリア・スタディーズ(国内外)タイ/ハワイ.....10
 - 異文化間リサーチ演習
 - Seoul Short Programトライリンガルコース限定
- 留学Q&A.....11
- OJU・OJCでチャレンジできる海外プログラム.....12
- 協定校一覧.....14
- International Experience @ Osaka Jogakuin.....17
(国際交流体験@OJ)
- ようこそ女学院へ(留学生紹介).....18
- 奨学金情報・危機管理体制について.....19

「留学」のすすめ

Cross-cultural understanding begins when we welcome people from different cultural backgrounds into our lives and expands when we take steps to explore the world beyond our own culture. At Osaka Jogakuin University and Osaka Jogakuin College, we know that cross-cultural awareness requires us to interact with people from other countries in Japan as well as overseas.

On campus, the Wilmina International Center (WIC) at Osaka Jogakuin, part of the Center for International Affairs, provides students with opportunities to meet and interact with students from other countries on campus. WIC is an open space for exploring the world and expanding knowledge. Located on the first floor of the main building, the WIC allows students to begin their cross-cultural explorations on campus, meeting with exchange students from OJU's partner schools and learning more about Japanese culture through various events. The center welcomes students, faculty, and staff interested in learning more about the world. English is the primary language of WIC, but students are encouraged to communicate using any language they are studying. WIC also hosts lectures by visiting scholars and sponsors activities such as movie nights, festival visits, and a variety of other events on a regular basis. WIC events are open to the entire Osaka Jogakuin community.

Off campus international studies programs encourage students to explore the world. Whether the program takes place in another country or in Japan, the off-campus programs challenge students to experience the world in a different way. Whether meeting people in other countries, working with them in Japan, or welcoming them to Osaka, the experience deepens awareness of international issues, creates a base for future studies, and establishes a framework to build international understanding. Students, faculty, and staff all share in building this international community through participation in various programs and sharing their experiences. The actual content of each study abroad program varies, but all help to meet the overall goal of the education students are receiving at Osaka Jogakuin – to help students become more aware of the world and develop their own goals as a global citizen.

Cross-cultural awareness begins at home. Becoming aware of other cultures and able to interact with people from different societies requires attention to cross-cultural understanding in Japan. We are blessed to live in a city where we have access to people from around the world. The Center for International Affairs faculty and staff members hope all OJU/OJC students will take advantage of the varied international exchange opportunities.

異文化理解は異なる文化的背景をもつ人々を迎える時や自分の文化からさらに探索の翼を広げる時に始まります。大阪女学院大学・大阪女学院短期大学では、異文化への気づきには、日本在住の外国出身の人々や海外在住の人々と接することが必要だと認識しています。

学内では国際交流センターの施設であるWilmina International Center (WIC)において外国出身の学生と出会う機会を提供しています。WICは世界を探索し、知識を広げる場です。本館1階に設置されており、学内で国際理解への探索の場となり、大阪女学院の提携校からの来ている留学生と接し、様々な行事を通して日本文化の理解を深めることが可能です。世界についてもっと知りたい学生、教員、スタッフを歓迎します。WICでは英語が主要な言語ですが、みなさんが学んでいる他の言語でも積極的にコミュニケーションをしてください。WICは客員研究者による講義や映画鑑賞会、地元のお祭りへの参加などのイベントも定期的に開催します。WICの行事は大阪女学院につながる皆さんが参加出来るものです。

学外で行われる国際学習プログラムでは、学生が世界を広げることをサポートします。プログラム開催地が日本国内でも外国でも、学内での学びとは異なる形で世界を体感することができます。外国で人々に出会うこと、日本でともに働くこと、大阪に外国からの人々をお迎えすること、このような経験はいずれも国際問題への理解を深める機会となり、さらには今後の学習の基盤ともなります。さまざまなプログラムに参加して経験を共有することで、学生・教員・スタッフが一丸となって国際的な共同体を形成します。プログラム内容は多岐にわたりますが、どれも大阪女学院が行う教育目標にふさわしいものです。すなわち、みなさんの世界に対する意識を高めて、地球市民として成長することを目指します。

異文化理解は自分の今いる場所から始まります。他の文化について知ることや色々な背景を持つ人々とコミュニケーションするには、日本における異文化理解について関心を持つことが必要です。今日、世界中から訪れる人々と出会える都市大阪にいる私たちは、とても恵まれています。国際交流センターの教員とスタッフは大阪女学院大学・大阪女学院短期大学が多様な国際理解の機会を有意義に活用することを望んでいます。



Tamara Swenson, Ph. D.
Director, Center for International Affairs
タマラ スウェンソン 学術博士
国際交流委員会 委員長

世界を求めて自分を知る あなたの人生を変える可能性を覗いてみましょう



4年制 海外プログラム

1 セメスタ留学・通年留学 在学したまま、海外の大学で専門分野を学びたい!

本学での2か年の課程を修了した後、3年次または4年次に、1学期間、WGL専攻は1年間、海外の交換留学、協定留学先大学で、現地の大学の正規学生として在籍し、本学ベンチマーク4000番台相当以上の科目を1科目以上履修します。

本学の交換、協定留学先大学は、伝統がある、国内外で高く評価されている、など多様な特色があり、本学と長年密接な関係を保っています。

留学といえば、英語圏を思い浮かべるかもしれませんが、本学のセメスタ留学は、アジア諸国にも交換、協定留学先大学が多数あります。受講する授業の多くが英語で実施されており、さらに韓国語や中国語など現地の言葉を学ぶ機会にも恵まれ、一学期間、1年間、世界各国からの留学生と交流しながら学部の授業を学ぶ、魅力的なプログラムです。

※奨学金交付人数に制限があります。



高雄 咲さん
留学先: Yuan-Ze University (台湾)
国際・英語学部3年生時 留学中体験談はp2に掲載

2 特別派遣セメスタ留学

本学が定めるセメスタ留学、1年間の留学参加資格がある学生のうち、英語圏の協定留学先への留学を希望し、本学にて選抜された学生は、「特別派遣セメスタ留学奨学金」の給付を受けることができます。奨学金は一人当たり上限を100万円としています(プログラム費用が100万円以下になる場合は実費支給)。

この奨学金制度は、留学費用(授業料など)が高額な為に、留学を断念せざるを得ない、という学生を対象に2010年度より新設された奨学金です。



倉元 菜緒さん 留学先: Northwestern College (アメリカ)
国際・英語学部3年生時 留学中体験談はp2に掲載

履修基準年度	OJU 申込資格	留学先 (※は特別派遣対象校)	プログラム期間	留学時期	奨学金適用後プログラム費用
3・4年次	学内の出願資格、TOEIC:640点以上 があり、出願先大学の出願資格を満たしていること	【交換留学先】 ・Queens College (U.S.A.) ・Bethel University (U.S.A.) ・Hannam University (韓国、ACUCA加盟校) ・Yuan-Ze University (台湾) ・ACUCAに加盟しているその他の大学 ※1 【協定留学先】 ・Ewha Womans University (韓国、ACUCA加盟校) ・Hong Kong Baptist University (香港、ACUCA加盟校) ・Universiti Teknologi MARA (Malaysia) ※Northwestern College (U.S.A.) ※Deakin University (AUS) ※Lincoln University (N.Z.) ※University of Hawaii at Hilo (U.S.A.)	1セメスタ (約4~5ヶ月) WGL専攻 (最長1年間)	3年生の春学期・秋学期 4年生の春学期	交換、協定留学先により金額が異なる 1セメスタ (〜約125万)

ACUCAとは、アジアのキリスト教主義の大学が相互協力と発展のために結成した団体で、加盟している大学に、春学期または秋学期の1学期間(WGL専攻は1年間)留学することが出来ます。申請できるメンバー校や条件などの詳細は説明会時配布資料に記載予定です。プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

※奨学金交付人数に制限があります。

3 ブリッジ・セメスタ留学 (2018年入学者をもって廃止)

1学期目は、セメスタ留学に必要なアカデミックイングリッシュ(ライティング・エッセイ・ディベート・ノートテイキングなど)を中心に学部入学に必要な英語力を修得します(ブリッジプログラム)。2学期目は、学部でセメスタ留学をします。セメスタ留学を目指しているけれど、もう少し英語力を伸ばしたい方にお勧めのプログラムです。(WGL専攻は除く) ※奨学金交付人数に制限があります。



和田 まりやさん
留学先: Deakin University (オーストラリア)
国際・英語学部2年生時 留学中体験談はp2に掲載

履修基準年度	OJU 申込資格	留学先	留学時期	現地研修期間	奨学金適用後プログラム費用
ブリッジ: 2年次秋学期 セメスタ: 3年次春学期	TOEIC580点 (標準誤差範囲550点) 以上 ・本学正規学生2年生であること ・1年次秋学期の英語必修科目の単位を修得していること ・1年次終了時のGPAが70%以上あること	・Northwestern College (U.S.A.) ・Queens College (U.S.A.) ・Deakin University (AUS)	ブリッジ:2年次の秋学期 セメスタ:3年生の春学期	2セメスタ (約9ヶ月)	協定校による ブリッジ: 約75万~150万円 セメスタ: 約55万~150万円 食費など別途必要

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

Places to Study Abroad

- 1 MMR Myanmar /ミャンマー
■フィールドスタディ
- 2 HKG Hong Kong /香港
■セメスタ留学
■国内外インターンシップ
- 3 KOR South Korea /大韓民国
■セメスタ留学・通年留学
■教職フィールドワーク1
■Seoul Short Program
■海外Cabin Attendant (CA) 実習
- 4 TW Taiwan /台湾
■セメスタ留学・通年留学
■English Cultural Exchange
■国内外インターンシップ
- 5 MAS Malaysia /マレーシア
■セメスタ留学
- 6 THA Thailand /タイ
■エリア・スタディーズ (国内外)
- 7 AUS Australia /オーストラリア
■セメスタ留学
■ブリッジ・セメスタ留学
■STLAP (海外短期留学)
■国内外インターンシップ
■異文化間リサーチ演習
- 8 NZL New Zealand /ニュージーランド
■セメスタ留学
- 9 USA U.S.A. /アメリカ合衆国
■セメスタ留学・通年留学
■ブリッジ・セメスタ留学
■国内外インターンシップ
- 10 USA Hawaii U.S.A. /アメリカ合衆国
■エリア・スタディーズ (国内外)
■セメスタ留学

Types of Study Abroad Programs

- 4年制
セメスタ留学・通年留学
3・4年次の1学期間海外の協定大学で自分の学びたい専門教育科目を履修するための留学制度。(WGL専攻の学生のみ通年留学が可能)
- ブリッジ・セメスタ留学
英語圏の協定大学で、1学期目は語学を学び、2学期目は学部で専門課程の学科目を履修する約1年間の留学制度。
- STLAP (海外短期留学)
1年次または2年次の長期休暇中にオーストラリアの大学付属機関で語学を学ぶ短期留学プログラム。
- 国内外インターンシップ
海外の企業や教育機関で英語を使って「仕事」を経験。留学では得がたい経験ができる就業体験プログラム。
- フィールドスタディ
現地を訪問してNGOの活動に参加するなど、各国の課題を肌で学び、国際的な視野を広げる体験型プログラム。
- 2年制
教職フィールドワーク1
アジアの隣国韓国の各種英語教育機関を視察するとともに、韓国社会で英語がどのように使われているかを体験するプログラム。授業を豊かに運営する力や将来の教材開発能力を養う。
- エリア・スタディーズ (国内外)
研究対象とする国や地域でフィールドワークを行い、文化や歴史、社会状況を現地の人々とともに学ぶプログラム。
- 異文化間リサーチ演習
オーストラリアの人々との交流や現地でのリサーチなどにより異文化理解を図る短期留学プログラム。
- English Cultural Exchange
台湾の学生と共に社会見学などを通し、お互いの国の文化や社会、歴史に対する理解を深めます。プログラムは全て英語で行ないます。
- Seoul Short Program
韓国にある協定大学付属の語学研修機関で韓国語を学ぶ短期留学プログラム
- 共通
海外Cabin Attendant (CA) 実習
英語でキャビンアテンダントの実習を行う実践的な体験プログラム。

※過去の実績並びに、一部予定プログラムを掲載しています。プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

4年制 海外プログラム

STLAP (海外短期留学) 英語圏で短期留学してみたい!

STLAP(海外短期留学)は、本学の専門教育における英語での授業に十分ついていける英語運用能力を身に付けることを目標としています。大学付属の語学機関で行われる授業では世界中から集まった留学生と共に、「読む、書く、話す」の3つの技能を中心に、その時の自分の語学レベルにあったクラスで学ぶことができます。また授業で学んだ英語を実際にホームステイ先での生活などで生かすことにより、英語運用能力に対する自信が深まります。プログラム終了後、多くの皆さんが他の海外プログラムや正規留学への参加を実現しています。海外で学んでみたいという希望をもったすべての学生に、そのファースト・ステップとして、ぜひ参加をお勧めするプログラムです。

※奨学金交付人数に制限があります。



重松 里佳さん 留学先:オーストラリア
国際・英語学部1年生時 留学中体験談はp2に掲載

履修基準年 度	単位認定	研修先	現地研修期 間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
1・2年次	2単位	Deakin University (オーストラリア)	4週間	春学期 現地研修:8月下旬～9月中旬 秋学期 現地研修:2月中旬～3月中旬	約40万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

国内外インターンシップ 英語を使って働く経験をしてみたい!

インターンシップという言葉を知っていますか?社会人になる前に、在学中に学んだ知識や経験を活かして、実際に企業で就業経験を積むことです。本プログラムを通じ、アジア、オセアニア、アメリカなどの企業や教育機関で、働く経験をする事で「自分が将来何をしたいのか?」「何に適しているか?」を考える素晴らしい機会となります。そして海外で働く楽しさ、難しさを体験し、国際的な仕事への関心やそれらの分野で働くことの意義を自ら考えてください。本プログラムを通して、専門分野における英語運用能力を高めることもでき、この経験が将来の皆さんのキャリアデザインの大きな自信となることでしょう。

※奨学金交付人数に制限があります。



有本 果歩さん 研修先:アメリカ
国際・英語学部3年生時 留学中体験談はp2に掲載

履修基準年 度	語学資格	単位認定	研修先	現地研修期 間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
3・4年次	TOEIC : 640点以上	2単位	香港YMCA(香港)	4週間	現地研修:8月中旬～9月中旬	約15万円
			台北YMCA(台湾)			約20万円
			Northwestern College (U.S.A.)			約30万円
			中学、高校などの教育機関(Australia) サンフランシスコの企業など(U.S.A.)			

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

フィールドスタディ 「現地から学ぶ」体験型学習に興味がある!

日本国内や世界には、急速に進みつつある過疎化、貧困、紛争や環境問題など、さまざまな課題が山積しています。それぞれの国や地域が直面しているこれらの課題に気づき、現地で学び、自分には何が出来るか—この問いに向かい合うのがこのプログラムの目的です。そこから「Global Citizenship」(社会のさまざまな課題を地球規模でとらえ、自らの足元で実践できる幅広い素養と行動力)を身につけることを目指しています。本プログラムでは常に問題意識を高く持ち、課題を解決する力を育ててほしいと思います。

※奨学金交付人数に制限があります。



遠藤 響子さん 研修先:ミャンマー
国際・英語学部2年生時 留学中体験談はp2に掲載

履修基準年 度	単位認定	研修先	現地研修期 間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
2・3年次	2単位	ミャンマー(マンダレー・タダインシェ村、マンダレー近郊の山岳地域)	10日～2週間	現地研修:9月初旬～中旬	約17万円
		ハワイ島ヒロ	2週間	現地研修:2月初旬～中旬	約35万円
		岐阜県(ラーニング・アーバー横蔵)	1週間	現地研修:9月初旬	約5万円
		栃木県(アジア学院)			

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

教職課程プログラム

教職フィールドワーク1 韓国の英語教育に学ぶ 教職課程限定

教職課程を履修する学生が2年次に体験する海外フィールドワーク。韓国の歴史、社会、文化、教育政策を背景としてどのような英語教育が行われているかを、現地での体験学習を通して学びます。韓国英語教育政策の一環としてつくられた英語村で英語研修に参加したり、小学校、中学校、高等学校の実際の授業を参観するとともに、ソウル市および近郊の史跡を訪ねます。また、プログラムを通して韓国社会を参観観察し、事前に準備した研究課題に取り組みます。教育や言語の問題を深く考え、国際情勢の中で日本と韓国の関係を正しく理解し、教員に求められる広い視野を養います。

※奨学金交付人数に制限があります。



松下 結香さん 研修先:韓国
WGL専攻2年生時 留学中体験談はp3に掲載

履修基準年 度	語学資格	単位認定	研修先	現地研修期 間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
2年次 【教職課程限定】	TOEIC: 500点以上	2単位	・パジュ英語村 ・ソウル市内の小、中、高校 ・ソウルの史跡	8日間	現地研修:8月下旬	約15万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

2・4年制共通海外プログラム

海外 Cabin Attendant (CA) 実習 航空業務に興味がある!

韓国の韓瑞大学で研修を行います。2週間航空業界で使用する英語、英語面接の対策、Speechの練習や効果的なメイクアップの方法など実践的な研修を行います。また実際の機体とほぼ原寸の模型(モックキャビン)で英語の機内アナウンスやFood & Beverage Serviceの実習などをRole-play形式で学びます。韓瑞大学が所有している航空学科のキャンパスや施設、金浦空港の見学などもあります。

※奨学金交付人数に制限があります。



清水 めいさん 研修先:韓国
国際・英語学部2年生時 留学中体験談はp3に掲載

履修基準年 度	語学資格	単位認定	研修先	現地研修期 間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
全学年	現地での授業を英語で受講できるレベル	2単位	韓瑞大学(韓国)	約2週間	現地研修:8月下旬～9月中旬	約20万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

2年制海外プログラム

English Cultural Exchange

本学の学生と同年代の台湾の学生と共に、様々なアクティビティや社会見学などを通し、お互いの国の文化や社会、歴史に対する理解を深めます。プログラムは英語で実施され、学生同士のコミュニケーションも全て英語で行なわれるので、本学で身につけた英語運用力を試し、さらに向上させることができます。



DUONG HA NGOC DUNGさん 研修先:大阪
英語科2年生時 留学中体験談はp3に掲載

対象学年	単位認定	研修先	現地研修期間	スケジュール	奨学金適用後 プログラム費用
全学年	2単位	台湾(台南)または大阪(本学) (2018年度は台湾で実施)	約1週間	現地研修:2月中旬	約5万円(大阪) 約10万円(台湾)

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

エリア・スタディーズ(国内外) 体験学習を通じてそれぞれの地域を知る!

タイ タイ北部に位置するチェンマイ県とメーホンソン県にあるカレンの人たちが暮らす村でホームステイし、村人との交わりを深め、フェアトレード商品として扱う「カレンの布」の染めや織りを見学・体験し、手織り布を作る女性グループと交流をします。日本で学んだ研修生の活動現場を訪ね、活動の状況を学び、国際協力、開発の在り方を考えることが、これからの自分の行動を考える機会となります。 ※奨学金交付人数に制限があります。



中村 優香さん 英語科1年生時



研修先:タイ 留学中体験談はp3に掲載



ハワイ ハワイでのプログラムでは、英語教育、外国語教育研究において高い水準を有しているハワイ大学ヒロ校で、diversity (多様性)とsustainability (持続可能性)を中心テーマに据えた2週間の英語学習プログラムを行います。本プログラムは、教室内での講義だけでなく、ハワイ独特の自然の中でのフィールドワークを通じた体験学習も行います。異なる文化や社会システムの中に自分の身を置くことによって、きっと新しいものの見方や感じ方を獲得できるでしょう。また、本学で身に付けた英語の運用能力を実際に活かす機会ともなるでしょう。 ※奨学金交付人数に制限があります。



川端 彩希さん 英語科1年生時
小林 芽生さん 英語科1年生時
研修先:アメリカ(ハワイ) 留学中体験談はp3に掲載



履修基準年度	単位認定	研修先	現地研修期間	スケジュール	奨学金適用後プログラム費用
1・2年次	2単位	タイ:チェンマイ県:ムシキー メーソンホン県:メーサリアン周辺	約10日間	現地研修:2月下旬~3月初旬	約15万円
		アメリカ:ハワイ州ヒロ	約2週間	現地研修:2月下旬~3月初旬	約35万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

異文化間リサーチ演習 語学を学び、異文化への理解を深める!

「異文化間リサーチ演習」は、単なる語学研修のプログラムではありません。さまざまな文化や社会を「比較」としてはどうかを知り、「異文化を多角的に理解する目を養うこと」を目的としています。本学での事前授業で春学期中毎週、オーストラリアの文化・自然・言語について学び、夏期休暇中に行われる約3週間の現地研修の準備をします。現地研修ではホームステイをしながら大学付属の語学学校に通います。午前中は主に語学の授業を行い、午後からは博物館見学などの様々なアクティビティを通して、オーストラリアについての学びを深めます。そして最終日には各自選んだテーマで、プレゼンテーションを行います。

※奨学金交付人数に制限があります。



末永 和佳さん 研修先:オーストラリア
英語科1年生時 留学中体験談はp3に掲載

履修基準年度	単位認定	研修先	現地研修期間	スケジュール	奨学金適用後プログラム費用
1年次	4単位	Deakin University (オーストラリア・ジーロング)	約3週間	現地研修:8月下旬~9月初旬	約35万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

Seoul Short Program トライリンガルコース限定 韓国語も韓国文化も学びたい!

女学院に入学して初めて触れる韓国語。本当に通じるのだろうか?そんな思いの中、夏期休暇の約3週間を利用して、本学協定校の梨花女子大学言語教育院で語学留学を体験します。個々のレベルに合わせた習熟度別クラス編成の授業を受けられるこのSeoul Short Programは、トライリンガルコースを履修する学生のための限定プログラムです。滞在中は大学の寮に宿泊し、授業のない放課後や週末は仲良くなったクラスメイトと一緒に街に出掛け、現地学生との交流を通じて言語習得だけでなく、着飾らない韓国文化そのものを体験します。言語や文化を超えた有意義な時間を過ごすことによって、韓国語への自信を深め、隣人の存在に気づく機会となるでしょう。

※奨学金交付人数に制限があります。



三角 真子さん 研修先:韓国
英語科1年生時 留学中体験談はp3に掲載



履修基準年度	単位認定	研修先	現地研修期間	スケジュール	奨学金適用後プログラム費用
1年次 【トライリンガルコース限定】	2単位	梨花女子大学 言語教育院	約3週間	現地研修:8月上旬~8月中旬	約15万円

プログラムの研修先、内容や金額などは年によって異なる場合があります。

留学 Q&A

Q1.セメスタ、通年留学を目指しています。いつごろから準備を始めればいいですか?

A1.セメスタ、通年留学は、現在3年生の春学期、もしくは秋学期の出発が主流です。本学セメスタ留学の申込資格 (TOEIC) を早めに取得しておき、次に現地大学の出願資格 (特に英語圏などではTOEFLやIELTSのスコアが必要) を現地大学の願書締め切りに間に合うように取得する必要があります。入学後できるだけ早い時期にTOEICやTOEFLなどの資格取得準備をすすめてください。もちろん本学・現地大学の出願においてはGPAも審査基準になりますので、日頃からきちんと授業に出席し、まじめに課題に取り組むことが必要です。

Q2.大阪女学院短期大学から大学に編入して、セメスタ留学を目指したいです。いつから留学できますか?

A2.大学に編入後、一番早くセメスタ留学が可能になるのは、3年生の1,2月からになります。短期大学在学中に、大学生対象のセメスタ留学説明会 (年に2回実施) に必ず参加してセメスタ留学の内容や申請方法などについて確認しておきましょう。

Q3.本学のプログラムで行く場合と、業者のプログラムとの違いはありますか?

A3.本学のセメスタ協定校先は、すべて本学教員が実際に現地を訪れ、セメスタ留学の主旨を説明し協定を結んでいる受入教育機関です。本学と協定校先は常に密に連絡を取り合い、長年信頼関係を構築しています。万一留学期間中本学学生に問題が発生したり事故や事件に巻き込まれた場合、本学担当者同様、受け入れ先教育機関の担当者がまず最初に動いてくれることになっています。「顔の見える受入教育機関」、これが業者のプログラムと大きく違う点でしょう。

Q4.セメスタ留学の英語の基準があります。その準備はどうしたらいいですか?

A4.まず、自分が留学したい大学の英語の出願資格はどれぐらいなのかを早めに調べておきましょう。ほとんどの大学がTOEFLのiBTやIELTSを要求しています。

これらの試験はみなさんが日頃慣れ親しんでいるTOEICとは難易度も試験形態も異なります。iBTは実際に問題を解き、早めに一度受験をしてみる事が大切です。勉強方法などは本学教員に相談してみましょう。

Q5.本学申込資格のTOEICスコアはいつ必要ですか?

A5.本学セメスタ留学の申込時には、セメスタ留学に必要なTOEICの基準に達してなくても、申込が可能です。ただし、セメスタ留学先大学の出願時には最低でも本学のセメスタ留学の申込に必要なTOEICスコアを取得しておく必要があります。また、セメスタ留学の出願で、セメスタ留学先の出願基準に達していない場合は、本学の基準に達したとしても、出願はできませんので注意してください。

Q6.「セメスタ留学」と「特別派遣セメスタ留学」とはどのように違いますか?

A6.留学費用が特にかかる英語圏への留学を希望する学生を対象に、より多い奨学金が支給されるのが特別派遣セメスタ留学です。ただし、学内の選抜を経て、資格を得る必要があります。

Q7.アジアの留学先が多いですが、英語力はつのでしょうか?

A7.本学の協定先は、授業をすべて英語で行っているところばかりです。授業を受け持つ先生方はもちろん、留学生同士の学内での会話もほとんど英語で行われます。そのため、アジア圏に留学をしていてもしっかりと英語力を身につけることができるのです。

Q8.留学って就職に有利ですか?

A8.留学が就職に有利かどうかは一概には言えません。留学の成果や留学の形態・期間などにも左右されます。企業によっては最低1年くらいの留学経験を求められることもあります。就職という見方から、留学は目的をはっきりさせて、そこから自分は何を得たのかを考えることで、有利なるのではない

でしょうか。また海外でのインターンシップで実際の企業での就業体験をすることで、より深く企業や業界を知ることができるでしょう。

Q9.どのような学生が海外でのインターンシッププログラムの参加に向いていますか?

A9.インターンシップ先の仕事では、何をやるか常に指示をされなくても、自ら積極的に確認し・考え、動く姿勢が特に大切です。積極性のある学生がインターンシップには向いているといえるでしょう。

Q10.卒業後の留学準備はいつごろから始める必要がありますか?

A10.留学準備のプロセス
STEP1:留学の目的を明確にする (専門分野や学位レベルなど)
STEP2:留学形態を選択する (留学費用や地域などを決める)
STEP3:大学の選択と情報収集
STEP4:留学に必要な条件を満たす (TOEFL,IELTS,GREなどを受験する)
STEP5:出願の手続き
STEP6:出発準備
卒業後に留学をすると決めたら、早めに準備を開始することが大切です。上記のステップを踏みながら準備をしても1年はかかります。欧米では9月が新学期であることを考慮すると2年ぐらいい前から準備する必要があります。

Q11.留学費用はどれぐらいかかりますか?

A11.例えばアメリカの大学では学費と寮費を含めると州立でも年間400万、私立では420万円から600万円はかかります。留学費用の見通しが立たなければ留学は実現しませんので、経費面での計画も大切です。本学の先輩の中では、3年ほど会社で働いて留学資金をためてから留学をする方も多いです。

OJU・OJCでチャレンジできる海外プログラム

海外留学の形はあなたの可能性の数だけ無限大に広がります。
この3つのパターンを参考にあなたにぴったりの
留学の形を探しましょう!

START

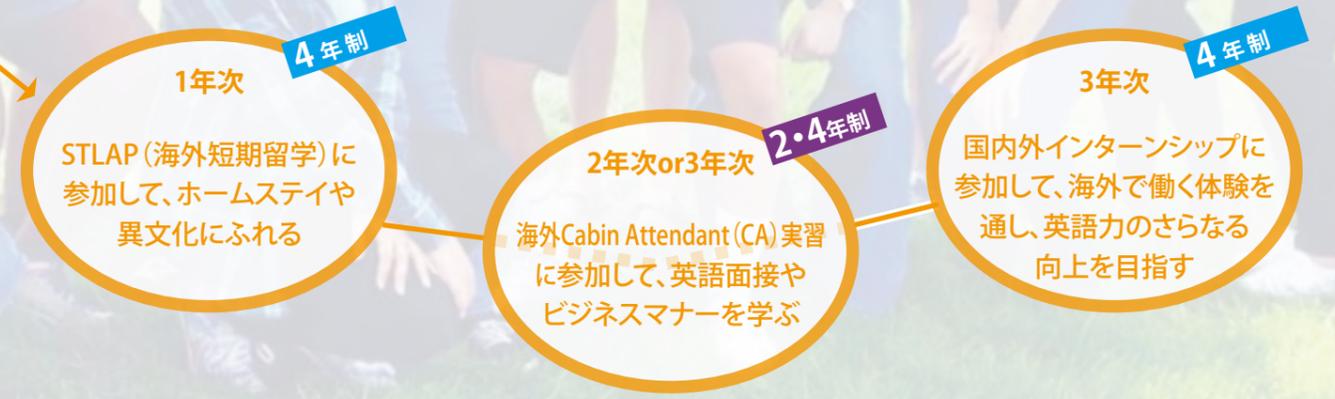
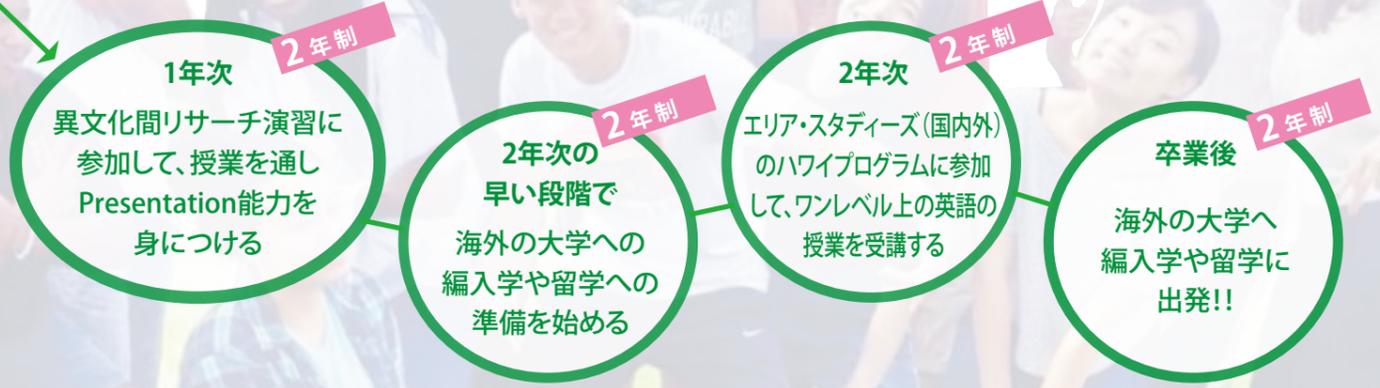
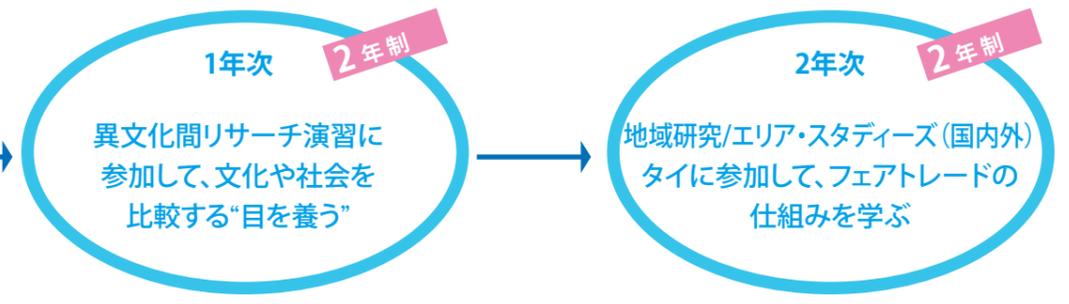
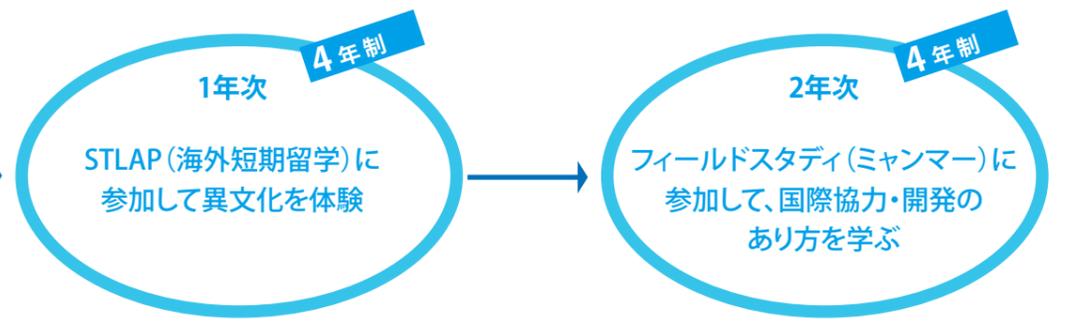
国際協力に興味があります!

海外の大学で学びたい!

英語を使った仕事に就きたい!



海外プログラムの募集説明会に参加



Partner universities 協定校一覧



Yuan-Ze University
元智大学 (台湾)

交換留学協定校 / セメスタ留学・通年留学可
https://www.yzu.edu.tw/index.php/en-us/

1989年設立と新しい私立大学ですが、本学が協定を結んでいるCollege of Management 学部では、国際交流に力を入れており、留学生の受け入れ並びに送り出しにも積極的で、本学でも毎年交換留学生を受け入れています。

費用 (1 学期)
学費:免除 寮:NTD9,200

出願資格
GPA:2.0以上
TOEIC:650以上

Chungli
Taiwan



Chang Jung Christian University
長榮大学 (台湾)

セメスタ留学派遣予定校 / ECE
http://www2.cjcu.edu.tw/english/

1993年に台南に設立された、台湾基督長老教会に属する私立大学です。本学とはEnglish Cultural Exchangeプログラムを通じて協定を締結しました。8つの学部を持つ総合大学で、約10,000人の学生が学んでいます。

費用 (1 学期)
学費:免除 寮:NTD13,000

出願資格
GPA:2.0以上、
TOEIC:650以上

Tainan City
Taiwan



Bethel University (U.S.A.)

交換留学協定校 / セメスタ留学
http://www.bethelu.edu/

本学の創立者ヘル宣教師兄弟を日本に派遣したカンバーランド・プレズビテリアン教会が1842年にテネシー州マッケンジーに設立した大学です。小規模私立大学で、安全なキャンパスと親切で協力的な教授陣を誇りとしています。約8割のクラスで履修者を20人未満に定めていることから、学生1人1人に気を配った教育が提供でき、またすべての学生にノートパソコンが支給されるなど、快適な学習環境づくりに努めています。

費用 (1 学期)
学費:免除
寮費: \$ 5,600

出願資格
GPA2.75以上
TOEFL iBT 65以上

Tennessee
U.S.A.



Queens College (U.S.A.)

交換留学協定校 / セメスタ留学・通年留学可
http://www.qc.cuny.edu/

クイーンズ大学は1937年に設立された市立大学です。1961年からニューヨーク市立大学のメンバーのなかに組み込まれました。20のcollegeで構成され、アメリカの中でも多様性に富んでいるクイーンズ地域に位置し、140を超える国から留学生が来て学んでいます。2013年度より交換留学生を本学にもお迎えしています。

費用 (1 学期)
学費:免除
寮費: \$ 7,763

出願資格
TOEFL iBT: 61, IELTS 6.0以上

New York
U.S.A.



Northwestern College (U.S.A.)

セメスタ留学 / インターンシップ
http://www.nwciowa.edu

※2-4年制の提携先・協定先
Iowa州 Orange City (人口約5,800人) はコーン畑と大豆畑に囲まれた、のんびりとした環境の町です。大学は小規模校ならではのアットホームな雰囲気、留学生にとっても親しみやすく、サポート体制も整っています

費用 (1 学期)
学費: \$ 15,000
寮費 (食事付): \$ 4,500

出願資格
GPA:2.75以上 IELTS :6以上又は
TOEFL iBT:79以上 TOEIC:750以上

Orange City
U.S.A.



University of Hawaii at Hilo (U.S.A.)

セメスタ留学派遣予定校
https://hilo.hawaii.edu/

1941年に設立されたハワイ島のヒロにある州立大学です。全米の州立大学の中でも最も他人種な学生が集まる大学として有名で、留学中はハワイ独自の文化だけでなく、多彩な国際交流が期待できます。また、ハワイ島ならではの環境的な利点を生かした、海洋科学、地質学、天文学などの授業の受講も可能です。

費用 (1 学期)
学費: \$ 10,341
寮費 (食事付): \$ 5,500

出願資格
IELTS:5.5以上、TOEFL iBT:61以上、
又は英検2級A以上

Hilo
U.S.A. Hawaii



Hannam University
韓南大学 (韓国)

交換留学協定校 / セメスタ留学・通年留学可 / トライリンガルコース編入候補
http://int.hnu.kr/eng/

韓南大学は1956年にアメリカ合衆国(現在 PCUSA)の南長老教会のアメリカ人宣教師によって設立されました。44か国に192校の協定校をもち、世界中から多くの留学生を受け入れています。また、当大学の特徴は、すべての科目を外国の教員から英語で学ぶことができるリントングローバルカレッジがあることです。より高度なレベルの英語での教育を韓国で体験することができます。

費用 (1 学期)
学費:免除 寮: K W930,000

出願資格
GPA:2.5 (or75%) 以上 TOEIC:640以上

Dae jeon
South Korea



Ewha Womans University
梨花女子大学 (韓国)

セメスタ留学 / SSP / トライリンガルコース編入候補
http://www.ewha.ac.kr/english/

梨花女子大学は女性を教育するための韓国初の近代教育機関で、世界最大の規模を誇る私立女子大学です。英語で開講されている科目数も豊富で、その多くを留学生が履修することができます。

費用 (1 学期)
学費: KW4,060,000
寮: KW1,160,000~2,660,000

出願資格
GPA: 2.5 (or75%) 以上 TOEIC:640以上

Seoul
South Korea



Baewha Women's University
培花女子大学 (韓国)

トライリンガルコース編入候補
http://www.baewha.ac.kr

培花女子大学は1898年10月、米国の女性宣教師キャンベル(Mrs. Josephine Eaton PeelCambell)女史が信仰、希望、愛の基督教精神を建学理念として、女性人材を育成するために培花学園として設立され、1978年には培花女子大学を開学しました。キャンパスはソウル市内の中心地にあり、規模は本学とはほぼわかりません。実用的学問の教育を志する韓国最高の女子大学です。

費用 (1 学期)
学費: K W5,324,000 寮費: —

出願資格
GPA:2.5 (or 75%)以上、
TOEIC:640以上

Seoul
South Korea



Lincoln University (New Zealand)

セメスタ留学
http://www.lincoln.ac.nz/

Lincoln 大学はニュージーランド南島クライストチャーチ市郊外にある大学で、特に農学、畜産学、園芸学の分野では世界的な研究機関です。また、留学生が多いことでも有名です。

費用 (1 学期)
学費: NZ\$12,500
寮費 (食事付): NZ\$6,845

出願資格
GPA:2.75以上
IELTS:6以上又はTOEFL iBT:79以上

Christchurch
New Zealand



Deakin University (Australia)

セメスタ留学 / ST LAP
http://www.deakin.edu.au/

Deakin大学はオーストラリアのビクトリア州に4つのキャンパスを持つ大学で、優れた教授法と革新的なコースの提供によって数多くの賞を受賞しており、中でも名誉あるAustralian University of the Yearを2回受賞しています。

費用 (1 学期)
学費: SAUD 9,820
寮費: SAUD 5,066

出願資格
GPA:2.6以上、IELTS:6以上又は
TOEFL iBT:65以上 (writing21以上)

Melbourne
Australia



Universiti Teknologi MARA (Malaysia)

セメスタ留学 / ST LAP
http://www.uitm.edu.my

1956年創立。15か所にキャンパスが広がるマレーシア最大規模の大学で、本学セメスタ留学先で唯一のイスラム教圏にあり、その文化に触れることができます。

費用 (1 学期)
学費: RM5,000
寮費: RM2,040 (RM340/month)

出願資格
GPA:2.0以上
IELTS :5以上又はTOEFL iBT:61以上

Shah Alam
Malaysia



Hong Kong Baptist University
香港浸會大学 (香港)

セメスタ留学
http://buwww.hkbu.edu.hk/eng/main/index.jsp

1954年に創立された香港で2番目に古い公立大で、8つの学部から成り立っており、現地や海外からの優秀な学生が学んでいます。

費用 (1 学期)
学費: HK\$60,000
寮費: HK\$4,700-6,750

出願資格
GPA:2.5以上
IELTS :6以上又はTOEFL iBT:80以上

Hong Kong
China

International Experience @ Osaka Jogakuin

国際交流体験 @ OJ ★ 2017

海外留学をしなくても大阪女学院では
学内で様々な国際交流体験ができます！

Guests from Around the World

OJは毎年世界の国々からゲストをお迎えしています。
OJの学生はこのような交流を通じて、新しい学びや気づきにつなげていきます。



アジア保健研修所 (AHI)
インドからこかれた研修生の方から、インド社会におけるダリットの置かれてきた状況や、人権回復にむけての運動についてお話しいただきました。



Juniata College の学生
アメリカ ペンシルバニア州にある Juniata College の学生の方々と日本の近代史について一緒に学びました。



培花女子高等学校
毎年恒例となった、韓国にある培花女子大学附属高校の学生皆さんとの韓国語の授業！韓国語で楽しくおしゃべりの後、日・韓バイリンガルが礼拝に参加しました。



日本国際飢餓対策機構
本学の「地球市民論」の授業のゲストスピーカーとしてお越しいただき、フィリピンの原住民の方々の生活、またそこで取り組まれている地域開発について講演をしていただきました。



四天王寺
フリーマーケット散策
四天王寺の雰囲気を楽しんだ後はフリーマーケットで掘り出し物を探します。

Cool Kansai

関西に観光で訪れる外国人に人気のスポットを訪れたり、文化体験をしたりしながら、留学生と日本人学生との交流を図るのが「Cool Kansai」2017年度に開催したイベントの一部を紹介します。



たこ焼きパーティー
最初は正統派のたこ焼きを。後半は変わり種、スイーツたこ焼き！



浴衣で茶道体験
浴衣を Buddy (留学生のサポートをする日本人学生) に手伝ってもらいながら着付けた後は、おいしいお抹茶をいただきました。

ようこそ女学院へ (留学生紹介)

大阪女学院短期大学、大学、大学院では、
現在11か国から留学生約60名が学んでいます。



NU TRUONG GIANG VO ポーヌチュオー ジャンさん(大学1年、ベトナム)

私はポーヌチュオージャンです。ベトナムから来ました。これからの国際社会では英語が公用語となり必須能力だと考えて、英語を学びたいここに入学しました。大阪女学院大学はチャンスの沢山ある学校だと感じました。授業であったり、活動であったり、どんなことでも積極的に参加すれば、自分自身の成長につながると思います。課題が多くて、勉強が忙しいからこそ自分自身がだんだんと成長出来るのです。日本人の友達も沢山でき、みんなが親切に楽しく接してくれます。学び、人との繋がり、全てのことを大事にしています。みんなもぜひ女学院に入学して、私たちと一緒に英語を学びましょう。そして、いい繋がりを持ちましょう。

Tôi là Võ Nữ Trường Giang. Tôi đến từ Việt Nam. Trong xã hội quốc tế sắp tới tôi nghĩ rằng tiếng Anh

là ngôn ngữ chính thức và là một năng lực mang tính yêu cầu, vì vậy tôi muốn học tiếng Anh và đã nhập học tại trường này. Tôi cảm thấy trường nữ sinh ở Osaka là một trường học với nhiều cơ hội. Tôi nghĩ rằng nếu bạn tích cực tham gia vào các lớp học, hoạt động, hoặc bất cứ điều gì, nó sẽ dẫn đến sự trưởng thành của chính bạn. Chính vì bài tập về nhà nhiều và bận rộn với việc học tập nên tôi có thể dần dần tự phát triển bản thân mình. Tôi đã kết bạn với rất nhiều người bạn Nhật, mọi người tiếp xúc với tôi một cách rất tốt bụng và vui vẻ. Học tập, kết nối với mọi người, mọi thứ đều được coi trọng. Các bạn hãy nhập học vào trường nữ sinh Osaka và cùng chúng tôi học tiếng Anh nhé. Và cùng nhau chờ đợi một sự gắn kết tốt đẹp nhất

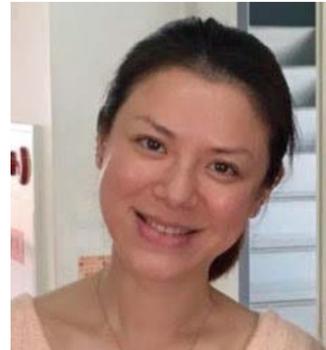


YEUNG KA MAN ヤン カーマンさん(短期大学1年、香港)

大阪女学院では、英語の授業だけでなく、現代社会が抱える環境問題や人権に関する事柄、韓国語の基礎科目などを全学共通のテーマにしているのので、大阪女学院に入学を決めました。大阪女学院では社会で活躍する女性の育成を目指し、独自の企画やプログラムで、大学生活、就職活動、キャリアをサポートしてくれる大学です。日本人学生とは、笑顔であいさつしてくれたり、優しく話しかけてくれたりしてくれて、友達になることができました。学校に様々な国の人たちが「日本語」で、本当に、国とか関係なく友だち、仲間になってコミュニケーション

をするということのすばらしさを毎日のように感じました。

決定報名参加大阪女学院、因為不僅英語課、而且現代社會的環境問題和人權問題、以及韓語基礎課等、都是所有大學共同的主題科目。大阪女學院是一間支援大學生活、求職和事業的大學、擁有自己的計劃和項目、培養積極參與社會活動的女性。日本人的學生微笑著跟我打招呼、溫柔的跟我談話、我們成為了朋友。學校裡的各國學生都是用「日本語」、真正的朋友是不分國家、我感受到每天友誼之間交流的精彩。



VITHANAGE SANDALI DILSHANIE VITHANAGE PITABEDDARA PV サンダリ DVさん(大学1年、スリランカ)

日本語学校の先生が大阪女学院大学をすすめてくれたのでオープンキャンパスに参加させていただききました。そこで色々なことを体験し、学校の学びについて興味を持ちました。

先輩たちにも色々なアドバイスをもらって去年の春WGLコースを専攻して入学しました。入学してからは日本人の友達がたくさんでき、色々なことを学ぶことができました。少人数のクラスで学ぶことで友達との距離も先生との距離も近く、色々個人的な指導も受けることができます。去年の秋学期には全国大学生英語プレゼンテーションコンテストに参加できたことが一番良い経験でした。日本語と英語はもちろんですが、他にも言語が学べます。このように色々なことに挑戦したい皆様を心からお待ちしています。

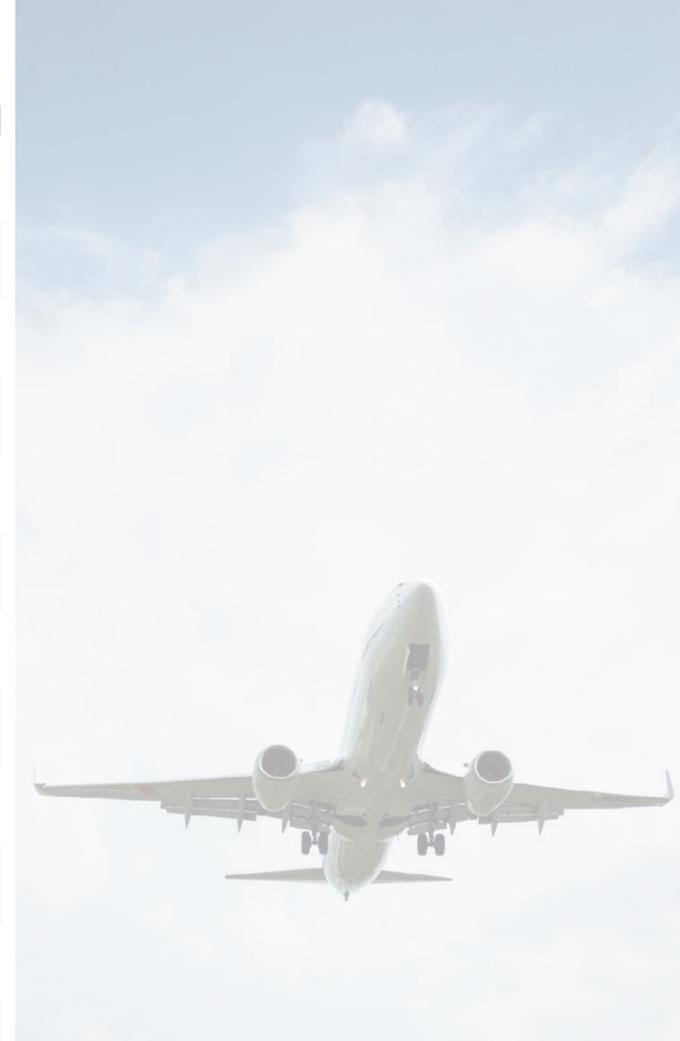
ජනන් නාගා පාසලේ ගුරුවරුන්ගේ උපදෙස් මත පලමු වරට ඕසකා තොගකුගන් විශ්ව විද්‍යාලයේ හඳුන්වා දීම් වැඩසටහනට පැමිණියා. එම අවස්ථාවේ මෙහි අද්‍යාපන රටාව පිළිබඳව විවිධ දේවල් දැනගැනීමට ලැබුණා. පසුගිය අවුරුද්දේ මෙම විශ්ව විද්‍යාලයට ඇතුළත් වුණා. මෙම විශ්ව විද්‍යාලයේදී සීමිත සිසුන් සංඛ්‍යාවක් සහිත පන්ති තුල ඉගෙනීමට ලැබීමෙන් ගුරුවරුන්ගේ මග පෙන්වීම මත අද්‍යාපන කටයුතු සාර්ථකව කරගැනීමට හැකියාව ලැබෙන්නවා. මෙම විශ්ව විද්‍යාලය තුළදී බොහෝ අත්දැකීම් ලබා ගැනීමට හැකියාව ලැබෙන බැවින්ම සැම සාදරයෙන් පිළිගන්නවා.



奨学金情報

(2018年3月現在)

Program	支給額
異文化間リサーチ演習	現地授業料相当
English Cultural Exchange	現地プログラム費用相当
エリア・スタディーズ(タイ)	10万円
エリア・スタディーズ(ハワイ)	現地授業料相当
海外Cabin Attendant実習	現地授業料相当
国内外インターンシップ	上限額35万円
フィールドスタディ	上限額10万円
STLAP(海外短期留学)	現地授業料相当
セメスタ留学 通年留学(WGL専攻のみ)	上限額35万円 上限額70万円
特別派遣セメスタ留学	上限100万円まで
ブリッジ・セメスタ留学	セメスタ留学に移行後 上限70万円まで
教職フィールドワーク1	上限10万円まで
Seoul Short Program(韓国)	現地授業料相当



※奨学金交付人数に制限あり
※年度により支給金額・支給対象が変わる場合もあります
※交換留学協定校へのセメスタ留学・通年留学は奨学金の支給はありません

大阪女学院危機管理体制について

大阪女学院では、夏期・冬期・春期の長期休暇中に年間100名以上の学生が海外プログラムに参加しており、今後もさまざまなプログラムを利用し、海外へ渡航する学生の数は増えると予測しています。本学は、特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会(JCSOS)のご協力のもとに、学院全体における危機管理体制を常に整え、安全に学生を海外へ派遣できるよう努めております。

我々を取り巻く昨今の世界状況は日々変化し、「いつ、どこで、何が起こるか」を予測できない難しさがあります。しかし我々の日頃の取り組みと意識により「危機とは備えることにより回避できる、もしくは最小限にとどめることができる」こと、「危機が起こったときには、一人ではなく全員の力で臨み、克服していくことが大切である」と言うことを、「危機管理シミュレーション」を実施することで実感し、教職員の危機管理に対する意識を高めています。

一方で、海外では「自分の身を自分で守る」という意識を持つことが学生一人一人に不可欠となります。危機とは何か、その場で何をすべきか、毎回出発前に自ら考える場として危機管理オリエンテーションを実施し、いわば「命を守るための判断」となる知識を学生に伝えています。

このようにこれからも本学は、海外で学ぶ学生たちの安全を、様々な形でサポートしてまいります。

